

# 記載例

印

※正本・副本ともに欄外に捨印を押印してください

## 農地法第4条第1項の規定による許可申請書

神奈川県知事 殿

許可申請書提出日 令和〇〇年 4月 10日

※A3サイズに拡大してください

認印可

申請者氏名 藤沢 太郎

印

下記によって農地を転用したいので農地法第4条第1項の規定によって許可を申請します。

1 申請者の住所等	住 所							職 業
	藤沢市朝日町1番地の1							農 業
2 許可を受けようとする土地の所在等	土地の所在	地 番	地 目 登記簿 現況	面 積	利用状況	10a 当たり 普通収穫高	耕作者の氏名	市街化区域・市街化調整区域・その他の区域の別
	藤沢市 宮原字中原	1234-1	畑 畑	m <sup>2</sup> 100				市街化調整区域
	藤沢市 宮原字中原	1234-2	畑 畑	100				市街化調整区域
	余 白							
		計	200 m <sup>2</sup> (田	m <sup>2</sup> 、畑	200 m <sup>2</sup> )			
3 転用計画	(1) 転用事由の詳細		用 途	事由の詳細				
			自己住宅	別紙 理由書のとおり				
	(2) 事業の操業期間 又は施設の利用		許可日から永久年間					
		着工日は許可(予定)日以降となるように設定						
		着工 令和〇〇年 6月 1日 から 令和〇〇年 9月 30日まで						
(3) 転用の時期及び 転用の目的に係る 事業又は施設の 概要	画	名 称	棟 数	建築面積	所要面積			
	土地造成				200 m <sup>2</sup>			
	建築物		1	100				
	小 計		1	100	200			
	工作物							
	小 計							
計			1	100	200			
4 資金調達についての計画	工事費 25,000,000円(税込) (自己資金10,000,000円、融資15,000,000円)							
5 転用することによって生ずる付近の土地・作物・家畜等の被害防除施設の概要	①申請地の東側は道路、西側は畑、南側は宅地利用、北側は道路となっており、西側農地との境界にコンクリートブロック2段(地上高20cm)を設置し土砂等の流出を防ぎます。 ②汚水・雑排水は合併浄化槽にて処理し宅内浸透処理、雨水は雨水浸透マスを設置し宅内浸透処理とします。 ③近隣には本計画について十分説明し了承を得ており、万が一、苦情等があった場合には転用事業者が対応します。							
6 その他参考となるべき事項	都市計画法第32条の規定に基づく協議終了済							

(記載要領)

1 他法令手続きが必要な場合、手続きの進捗状況について記載してください。  
2 例：開発許可(市)、特定河川法(県)、土砂条例(県)等

① 申請地の東・西・南・北の土地利用の状況について記載してください。また、農地との境界に対する土砂流出防止方法(土留等の設置 ※地上高を明記すること)について記載してください。  
② 排水処理方法(雨水・汚水)について、記載してください。  
③ 近隣への説明及び同意状況について、記載してください。

4 「市街化区域・市街化調整区域・その他の区域の別」欄には、申請土地の区域のいずれに含まれるかを記載してください。

5 申請に係る土地が市街化調整区域内にある場合においては、転用行為を要しないものであるときは、その旨並びに同法第29条及び第43

条の規定に基づき、その旨及び同法第34条の該当号を、転用行為が建築許可を要するものであるときは、その旨及び建築物が同法第34条第1号から第10号まで又は都市計画法施行令第36条第1項第3号ロからホのいずれの建築物に該当するかを、転用行為が開発行為及び建築行為のいずれも伴わないものであるときは、その旨及びその理由を、「その他参考となるべき事項」欄に記載してください。